

2010年度春季女性学講座

女性の労働と貧困& ジェンダーで読む古典文学

昨年度の女性学講座では韓流ドラマを取り上げ、たいへん盛況となりました。

さて今年度は、現在起こっているワーキングプアの問題にも関わる女性の労働と貧困をテーマに取り上げることにしました。女性労働の実態と、それがどのように表現化されているかについて、講師の方々に語っていただきます。

また、昨年の秋季女性学講座「女たちが読む『源氏物語』」が人気講座となり、受講者の方々から再度古典文学を取り上げてほしいというご要望がありましたので、今年度は「蜻蛉日記」と「四谷怪談」も小特集として付け加えることにしました。

皆様、どうぞお誘い合わせの上ふるってご参加いただきたく、心よりお待ちいたしております。

特集1・女性の労働と貧困

5月15日(土) 13:30～15:30

働く女性の現在

小林 三津子 (城西国際大学大学院)

5月29日(土) 13:30～15:30

絲山秋子が描く働く女たち

向井 あゆみ (法政大学大学院)

6月5日(土) 13:30～15:30

雨宮処凛とワーキングプア

竹内 ゆり亜 (法政大学大学院)

特集2・ジェンダーで読む古典文学

7月17日(土) 13:30～15:30

瀬戸内寂聴の「蜻蛉日記」

矢澤 美佐紀 (日本女子大学講師)

7月24日(土) 13:30～15:30

「四谷怪談」における幽霊の意味

長谷川 啓 (城西短期大学教授)

会 場

城西大学13号館2F 210教室 (裏面に地図があります)

受 講 料

無料

お問い合わせ先

城西短期大学

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1

TEL.049-271-7730 FAX.049-271-7982